

合志市教育委員会 教育基本テーマ 「未来を拓く心豊かな人材をともに育む」  
 令和6年度学校教育努力目標『志合わせて夢実現プロジェクト』を踏まえた小中一貫教育の推進

中学校区における学びの連続性を活かした小中一貫教育の創造

児童生徒の人権感覚の育成と居場所のある学校づくりの推進

ICT機器を積極的に活用した教育活動の充実と多様な授業展開による学びの保障

働きやすい職場環境作りの推進

南ヶ丘小学校 校訓 心をみがき 体をきたえ 夢を大きく  
 合志中校区学校教育目標 郷土に誇りを持ち 未来を拓く 心豊かな子どもの育成  
 南ヶ丘小スローガン ~えがお あいさつ ありがとうのこころ いっぱい~

目指す子ども像 (小中一貫で目指す12歳の姿)

夢(目標)に向かってがんばる子ども

気づき、考え、行動する子ども

何事も誠実(まじめ)に取り組む子ども

笑顔で進んであいさつする子ども

学校や地域に誇りを持つ子ども

確かな学力

- ◎共通課題の実践による家庭学習の充実
  - ・学年に応じた家庭学習時間の確保(1年20分、2年30分、3年40分、4年50分、5年60分、6年70分)以上
- ◎学習態度と学習規律、生活習慣の定着
  - ・チャイムで始め、チャイムで終わる
  - ・「KOSHI」体の徹底
  - ・生活ノートの効果的活用
- 特別支援教育の充実
  - ・特別支援教育に対する共通理解と啓発
  - ・児童の教育的ニーズに応じた指導・支援の充実
- 学力向上アクションプランの活用充実
  - ・CRT標準学力標準スコア **50.0→51.5以上**
  - ・デジタルドリルの活用による基礎学力の定着
- 情報教育の充実
  - ・タブレットPC等の活用の拡大
  - ・実態に即した情報モラル教育の推進
- OJTによる授業力向上
  - ・一人一回以上の研究授業の実施 **100%**
  - ・高学年における教科担任制の充実
- 読書活動の充実
  - 貸出冊数 **11.5冊→12冊**

豊かな心

- ◎人権尊重の精神に立った、実践行動につながる取組
  - ・3つのアプローチ「たてる→つくる→つなぐ」の実践
- ◎ことば教育の充実
  - ・「あいさつミッション」の徹底
  - ・感謝の気持ちを表現できる子どもの育成
  - ・掲示の充実によることば教育の日常化
- 積極的な生徒指導の徹底
  - ・教育相談活動の実施(7月、12月)
  - ・学年、全校集会の実施と生徒指導の徹底
- いじめをしない・見逃さない態度の育成
  - ・早期発見、早期解決に向けた丁寧な取組
  - ・SC、SSW、教育相談員との連携
- 道徳教育の充実
  - ・学年の実態把握、指導内容、指導方法の決定による実践(ローテーション道徳、GTの活用)
- 居心地のよい安心・安全な教育環境の整備
  - ・こころを込めた掃除(無言掃除)の徹底、掃除の仕方、用具の管理

たくましい身体

- ◎体育学習と体力向上の取組の充実
  - ・ラジオ体操実施と柔軟な体づくり
  - ・体育時間の運動量確保
  - ・体力テスト(A~C判定) **68.7%⇒73.0%**
- ◎メディアコントロールの充実
  - ・毎月のメディアコントロールデー実践
  - メディア視聴2時間以下 **65.7%⇒67.0%**
- 健康教育の充実
  - ・健康診断結果分析と保護者への丁寧な説明(特に視力、虫歯)
  - ・朝食欠食児童の割合改善 **1.9%⇒0.5%**
- 安全教育の推進
  - ・火災及び地震避難訓練、不審者対応、引き渡し訓練の実施と教職員の対応力向上
  - ・通学路の危険箇所確認(家庭訪問で確認、見守り隊との情報交換会開催)
  - ・児童委員会による校内の危険箇所提示と危険回避呼びかけ
- 食に関する指導の充実
  - ・家庭と連携した食に関する指導の徹底

保護者と連携

地域と連携

行政・関係機関と連携

めざす教職員像

- ・教育的愛情と優れた人権感覚を持った教職員
- ・組織の一員としての自覚を持ち、行動する教職員
- ・ワークライフバランスのとれた教職員

めざす学校像 地域や保護者から信頼され、大事にされる学校

人権尊重の精神に基づく学校教育の推進 特別支援教育の充実(8つの視点) 地域とともにある学校